

## 資料2

平成24年度徳島県教育行政点検・評価委員会  
議事概要

## (開催要領)

- 1 開催日時 平成24年8月9日(木) 午後3時から午後4時30分
- 2 場 所 県庁9階 教育委員室
- 3 出席者  
【委員】5名中5名出席  
粟飯原一平委員、桑原恵委員、坂田千代子委員、中村昌宏委員  
美馬育子委員  
【県】佐野教育長、原内副教育長、尾崎教育次長、高橋教育次長他

## (会議次第)

- 1 開 会
- 2 教育長あいさつ
- 3 委員及び事務局職員紹介
- 4 議 事  
(1) 教育委員会の点検・評価(案)の説明  
(2) 質疑及び意見交換
- 5 閉会

## 【配付資料】

- 資料1 教育に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価の実施方針について
- 資料2 教育委員会の点検・評価(案)

## (1) 全般的な御意見

- 点検・評価項目のなかに、「いじめ問題への対応状況」が明確に分かるものを出してもらいたい。
- 武道、ダンスの必修化により、精神面でのいい教育効果が出てくると思うが、けが等の危険性も懸念されているので、安全面での対策を十分取ってもらいたい。
- 基本目標の「郷土に誇りを持ち」の部分に関連して、徳島からの人材の流出を止めるためにも、小・中・高において児童生徒に「徳島はこんなに素晴らしい」ということを気づかせる教育を繰り返し行って欲しい。
- ボランティア活動に参加する教員の数が、非常に少ないと感じる。年に1回ぐらいは市民レベルのボランティア活動に参加することを体験して欲しい。

(2) 各事業毎の御意見

【69 メンタルヘルスマネジメントセミナー等の実施】

- 3名の教員が職場復帰されたのは、大きいことだと思う。これからも、よろしく願いたい。
- 症状が比較的軽い段階でこの制度を利用してきて、教員が悩みを一人で抱え込まないで互いにカバーできる体制であることが大事だと思う。

【73 スクールガードリーダー委嘱人数】

- 3年間、県で実施したことにより、私の地域では至る所で、ボランティアが出て、スクールガードリーダーの役目を果たしている。
- スクールガードリーダーは、生徒の安全の問題だけでなく、いじめの対策にも効果が期待でき、地域の大人とおしの交流ができる。魅力的で効果の大きい事業と思うので、市町村、県が力をあわせて進めてもらいたい。

【77 県立学校における「防災クラブ」の設置】

- 防災意識は高まっており、活動がもっと充実するように取り組んでもらいたい。また、有事の際に、役に立つものであって欲しい。
- 高校生が積極的に活動しているのを広く県民の方に知ってもらうことも大切であるので、広報にも力を入れてもらいたい。

【86 人権教育指導員の派遣回数（累計）】

- いじめ問題対応ができる指導員を配置してもらいたい。

【90 「とくしま学博士」の認定や人材登録制度の創設、地域における生涯学習のリーダーの育成、地域に貢献できる人材の有効活用】

- シルバー大学校の卒業生には、徳島の優れた点を一生懸命勉強する熱意のある方が多い。そういう人に、社会人としてレベルの高いところで、子どもの教育をしてもらう取組を検討してはどうか。

【91 文化の森各文化施設入館者総数（累計）】

- 文化の森各館では成果が上がっていて、利用しやすい企画もされている。大学生の活字離れがひどく、何とかくい止めたいという切なる願いもあるので、こういう活動をどんどん進めてもらいたい。